



コクヨ テ-70 20×20

頂ニオシテ河入ニ達、越城ノ介守、生
す。其處で、100km走。こしの名ハ、松
にとつては、シガ庄ノ事也。されど後半
に盛り返して名をと思へ。ナカイにて頂
上へ、さあ、こゝからが筋道と走り始る。
コヽ久ノ阿蘇外輪へと入り、ソウアツ、タウン
山あるが山峯、一本道(直路)ほとんど走って
いな、語子不遇く、公^ス、ハミコ^スのべ、こて51
kmのエイド^スラン^ス、ハミコ^スにて終はせ。
若干余裕^スがござりと云ふ。公^ス、ハミコ^スにて
4時間35分にて着き。水で足を洗ひ、丁寧^ス
靴下を脱ぎ、腰^スの後^ス、1らえしき^ス水分の補^ス給^スを
か^ス行^スう。一千円^スベ^ス。サム^スと^ス
軽く^スお^スレ^ス下^スとし、再びタト^ス下^ス。ホーリ
週^スが^スたのか^ス、手^ス力^スを^ス失^ス。走^スば^ス。手^スを^ス
だす。そん^スに新^スに被^ス護^ス室^スル^ス所^ス。手^スか^スで
が走^スり去^スり、こち^スらのギニア^スア^スブ^スと^ス待^ス
て、うちの^スか^ス氣^スに^スる^ス早^スく^スと^スか^スに^ス行^ス。之
うち^ス少^ス一樂^スに^スり^ス赤^スい^ス下^スす。その内^ス割^スり^スが



草原と
走る。一ヶ月景色が終ると 60 km すぐ又山道
となり。今度は川に沿って下り下らと登る所
歩く人が多くなるがこゝへは先先でわかる。
1 て 75 km 地図 ここまで来れば残り 25 km どう
にか 完走は出来ない。時間にすれば 3 時間
かかりなどと時間を気に 1 F 1 の妻となる
かまへと地図はと地図を手に見る。妻
沙りと肩が重くなり 3 km との給水所を待ち
どうくる。一人で走ると妻と妻として
行くのが多め。50 km の東側高の山とすげて
つて 50 km で山は軽く走れるのに 50 km に
金で 50 km 道を走るには、山と山とに、景
すがに山組で走る人は、山と山とに、山と山
うに山組上へ、こから頂上づたに高原
と走る景色。よく風もここより
れとは反対に体は重くなるばかり。今は正
直りである。少し登りに登りに下り下り歩く確

二〇三



一人で中よしと近くの建物が見える
後1kmにてくれば、もう歩いて良い
1歩くところがみな進まない。何とかに抜
かれて1歩。それもどつにガコールの旗
が目にに入る。ゴール下には力コロスく走って
ゴール! ようとラストでペーストマーで感動の
100kmマラソンのゴールを切りました。すが少々小
ズである。メゴール手前からマイクにて放
送があれち大阪より各地へれた風景をし
こりも了した感動であつた。ゴール後は早速
内牧温泉に入り湯水を取る。そして昇輝原さ
んのゴールを待つ。イの店に吉石と吉田氏
幸子さん。後がゴールする人を握手して迎
える。ソレ残念な気があるのは私を握手して迎
えて吉田さんがいた。そして栗野景さん
もゴール2人と無事完走して吉田さんは吉石
長へ司会でのハーフマラソンに参加。栗野景

一
備
考

会日も同場所同時刻に改
名と相談して決める



お知らせ

一
例
會
日

六月二十八日午前九時

集合場所

新家

二

2